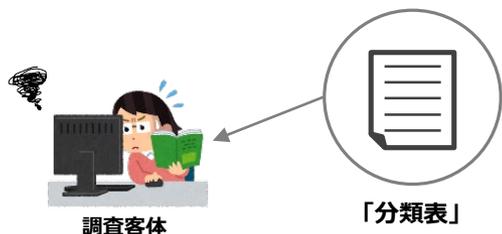


- ▶ 調査票第2面の各種「建設、サービス収入の内訳」等の欄については、販売、生産している品目を調査客体自らが分類表（紙もしくは電子媒体）をもとに調べて「品目番号」、「品目名」を記載することとなっているため、記入者負担が非常に大きい調査事項となっている。
- ▶ 客体が自ら生産する品目を入力することでセンサス品目を検索できるシステムを開発予定。

令和3年調査



「売上金額の調査事項については品目数が多すぎて記入負担が大きい…」

分類番号検索システム（仮称）の開発

次回、令和8年調査



「売上金額の調査事項については品目数が多すぎて記入負担が大きい…」

直轄調査、調査員調査の区分やオンライン、紙回答に関わらず全ての客体の使用を想定

「自分の事業内容から逆引きして検索できるためセンサス品目を探しやすい！」